



城山トンネル出口工事で山腹掘削工事始まる。



瀬替え工事終了？（森與橋下流方向）



終わり間近の生瀬橋上流側河床掘削+護岸改修工事現場。



仁川合流点河床掘削後間もないのに陸地化が始まる。



甲武橋～6 堰間の両岸で除伐工事が行われた。



手長エビ釣り場探し回る釣り人。

6月から河川工事が出来なくなる豊水期を前に、河川内での工事に一区切りつけるべく工事も一段落し、これまで盛んに動き回っていた大型建設機械の姿が消えてなくなった。生瀬橋上流側右岸の護岸も路面の復旧工事を残し、河床内の仮設道路撤去作業が行われ大量の茶色い濁流が発生するが、見返り岩まで濁ることはなくアユ遡上にも大した影響はないと思いたい。森與橋の上下流で進められていた瀬替え工事現場に建設機械の姿も消え消えたが、素人目にはこれでお終いとは見えない。豊水期を前に中断したとしか思えない。今年もアユ放流事業は行われると思うが事業に支障がなければと思う。現状のまま瀬替え工事完了とはならないと思う。

各所で河畔んの雑木除伐が行われ、川の中から対岸んの風景も見えるようになってきた。甲武橋左岸側から見えなくなっていた六甲の山並みも望めるようになった。川に親しむ人の姿が散見され嬉しいが、水の事故だけは避けて欲しい。河川改修は環境への影響は避けられない。例年通り短い竿持参した手長エビ釣り人が、釣り場探しに右往左往していた。樹木伐採されても野鳥は何事もなかったかの如く飛び交う野鳥に自然の強さを感じる。